



みんなができる小さな貢献

ある家族のSDGsへの取り組み

いま世界的な課題として各国で取り組まれている17のSDGs(持続可能な開発目標)の内容は、「地球と生活環境の維持・保全、人権と多様性の尊重、あらゆる分野での公正と公平の保持」に集約できると思われま

す。2015年9月に国連サミットで採択されたこの壮大な目標達成に向け、一地球人として日常生活の中でどう貢献していけるのか、ネット検索などからの情報をヒントに「ある家族のSDGsへの取り組み」として整理しました。是非ともこの中からご家族で継続的に取り組めるテーマを見つけていただき、17番目の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」を実践していただければと思います。

リーフレットの中には、すでに実行されておられる行動と、これから実行しようと思われる行動をチェックできる表が入っていますので、文頭の□にレ点を付けてご家庭での取り組み状況の確認にお役立てください。

2022年11月

豊友会SDGs検討チーム

I. 衣・食・住でのSDGs

衣に関わる家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 「流行っているから」と衝動買いは控える <input type="checkbox"/> 古着は最初から廃棄せず段階を踏む(次項IIを参照)	目標 1 目標 1 2
食に関わる家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 自らの健康維持のため食のバランスに配慮する <input type="checkbox"/> つくり過ぎないエコクッキングを心がける <input type="checkbox"/> 食べ残さずフードロスを減少させる <input type="checkbox"/> 生ゴミはできるだけ少なくするようにし、適切に分別する <input type="checkbox"/> 食品用ラップを使い過ぎないように心がける <input type="checkbox"/> 食器用洗剤は最小限の使用に止める	目標 1 目標 2 目標 3 目標 1 2 目標 1 4 目標 1 5
住に関わる家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 節電を心がける <input type="checkbox"/> 節水を心がける <input type="checkbox"/> 災害に備え家具の置き方を工夫する <input type="checkbox"/> 避難経路を確認しておく <input type="checkbox"/> 緊急時の連絡方法を決めておく <input type="checkbox"/> 防災品を確認し、不足品を確保しておく	目標 6 目標 7 目標 9 目標 1 1 目標 1 3

II. リユース(再利用)とリサイクル(再生産)によるSDGs

家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 着なくなった衣類はリユースやリサイクルを優先し、当てはまらない場合のみ在住自治体の処分ルールに従い処理する <input type="checkbox"/> ペットボトル、ビン、缶、新聞、雑誌、段ボール等は在住自治体の回収ルールに従い処理する <input type="checkbox"/> 読まなくなった本類は古書買取り業者に委ね、不要なものは在住自治体の回収ルールに従い処理する <input type="checkbox"/> ワインなどのコルク栓、使用済み切手または趣味で集めた様々な未使用切手、ペットボトルのキャップは、回収場所に持参し、処理を委ねる	目標 1 目標 9 目標 1 2 目標 1 4 目標 1 5

III. 物を買う時のSDGs

家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 買いすぎない <input type="checkbox"/> 地産地消を心がける <input type="checkbox"/> 賞味期限が近い商品から買う <input type="checkbox"/> 認証マーク商品の購入を心がける MSC：持続可能な漁業で獲られた天然水産物 ASC：環境、労働者、地域社会に配慮した養殖業 FSC：適正に管理された森林から作られた製品 <input type="checkbox"/> フェアトレード商品の購入を心がける (注) 発展途上国で生産された物や原料を適正な価格で買い 当該国の生活改善につなげる	目標 1 目標 2 目標 8 目標 9 目標 1 2 目標 1 4 目標 1 5

IV. 外出した時のSDGs

家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 公共交通機関を利用する <input type="checkbox"/> エコバックを使用する <input type="checkbox"/> マイボトル・マイカップを使用し、割り箸使用も少なくする <input type="checkbox"/> 外出時のゴミは持ち帰り、適切に分別処理する <input type="checkbox"/> ポイ捨てはしない	目標 2 目標 7 目標 1 3 目標 1 4 目標 1 5

V. 人としての尊厳性を守るSDGs

家族の行動	関連する SDGs
<input type="checkbox"/> 家事を平等に分担する <input type="checkbox"/> 自分の健康維持のため手軽な運動を日常的に行う <input type="checkbox"/> ボランティア活動に参加する <input type="checkbox"/> 自らの思いに沿う団体、企業、個人等への寄付や クラウドファンディングへの出資を行う <input type="checkbox"/> 平和の有難さやいじめ、差別について話し合う <input type="checkbox"/> 社会的弱者を疎外せず受け入れる <input type="checkbox"/> DV（家庭内暴力）をしない、させない <input type="checkbox"/> LGBT（性的少数者）について理解を深める	目標 3 目標 4 目標 5 目標 1 0 目標 1 3 目標 1 6

【東京支部での取り組み】

東京支部では6年前から、社会貢献活動の一環として、切手類、ペットボトルのキャップを回収して関係先に提供する活動を行ってきました。今年度、豊友会としてSDGsを学ぶことにより、この活動が17の目標達成にも貢献していることを確認でき、新たな活動としてコルク栓の回収を取り上げることにしました。

また、同好会（ゴルフ、スポーツ吹き矢）では、それぞれ基準を定めて対象者から浄財を出してもらい、産経新聞厚生文化事業団が重度の心臓疾患に苦しむ子供たちへの医療費等の支援を目的としている「明美ちゃん基金」に寄付する活動を開催のつど継続して行っています。これもSDGsに対応する意義ある活動と認識できます。

切手類：集めた切手類は文京区社会福祉協議会に持参し、業者が購入してその売上金は同協議会の寄付金となり、同区内で活動している団体への助成金や車椅子貸出事業などの地域福祉事業の財源となる。

なお、使用済み切手は消印もコレクション対象になっているので、切手の周り約5mm～1cm以上離して切り取るようお願いしたい。

ペットボトルキャップ：近隣の竹早小学校に持参し、同校の回収品と一緒に回収業者に買い取られ、その金額の一部が世界の子供たちのワクチン費として慈善団体に寄付される。

コルク栓：洗浄・粉砕され製品化に最適なコルク素材に変わり、さまざまな商品や素材にリサイクルされる。集めたコルク栓は近くのレストランに持参する。

これらの回収箱は事務所に、また総会等の会場にも置いて会員に協力を呼びかけています。東京支部以外の支部は専用の事務所を有しないため同じ取り組みはできませんが、ご家庭で集められたこれらのものを東京支部に送付いただければ対応いたします。

なお、地域によってはペットボトルキャップやコルク栓の回収箱を設置しているスーパーマーケットがあり、コルク栓は「日本コルクリサイクル協会(東京都墨田区)」でも受け付けています。小さなことからSDGsへの貢献を始めましょう。

<事務所に設置している回収箱>



切手



キャップ



コルク栓

備考

持続可能な17の目標とそれぞれの現状 (現状は国連SDGs報告2021から抜粋)



目標1：貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ

2020年は新たに約1.2億人が極度の貧困へと追いやられた



目標2：飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する

コロナ禍で最大約1.2億人が新たに飢餓を経験した可能性あり



目標3：すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

妊産婦や子供の健康は、この10年の前進が停滞もしくは逆戻りするおそれがある



目標4：質の高い教育をみんなに

すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

1~8年生の1億100万人が最低限の読解力の水準を下回った



目標5：ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る

政治など意思決定の参加は依然男女同数に程遠い



目標6：安全な水とトイレを世界中に

すべての人々に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

世界で数十億人が依然として安全な飲料水と衛生を利用できていない



目標7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

世界人口の3分の1が危険で非効率的な調理システムを使用している



目標8：働きがいも経済成長も

すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用および働き甲斐のある人間らしい仕事を推進する

コロナ禍で約2.5億人分のフルタイム雇用に相当する仕事が失われた



目標 9 : 産業と**技術革新**の**基盤**をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

世界の製造業の生産高はコロナ禍の影響で急減した



目標 10 : 人や国家の**不平等**をなくそう

国内および国家間の不平等を是正する

世界人口に占める難民の割合は 2010 年以来、少なくとも倍増した



目標 11 : 住み続けられる**まちづくり**を

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする

スラム街で暮らす 10 億人超の人々の窮状が深刻化



目標 12 : つくる責任 **つかう責任**

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

電気、電子機器の廃棄物は引き続き大幅に増加している



目標 13 : **気候変動**に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

2020 年の地球の平均気温は、産業革命前の気温を 1.2℃上回る



目標 14 : **海**の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

十分な酸素がなく生物が生息できない海域が増加している



目標 15 : **陸**の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

世界ではこの 20 年で、1 億ヘクタールの森林が失われた



目標 16 : 平和と**公正**をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

児童労働は 2020 年に 1.6 億人と、この 20 年間で初めて増加した



目標 17 : **パートナーシップ**で目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

世界人口の半数近くが依然インターネットを利用できていない